

前回の答え合わせ

<自分の考え①> 気温, 身体測定, テストの点数, お金, 時間

ゴルフのスコア, サッカーの得失点差, ... など

※ 反対の性質をもつ量ならば何でもOK!

<自分の考え②> (1) 「ゼロ」は英語で、「れい」は漢語である。

※ 漢語とは、中国の発音から日本語に取り入れたもの

(2) イチ, ニー, サン, ... この読み方は漢語なので、
数えるときは「れい」を使用する。ただし、「ゼロ」は
響きが悪いので、強調で使われることが多い。

(3) どちらも意味は「皆無」だが、「れい」には「わずかに
きわめて小さい」という意味もある。

※ インターネットや辞書などで、いろんな説があることを知っておこう!

<自分の考え③> 始めは自然数のみだったが、後に0, 反対の性質をもつ

負の整数が生まれた。(自然数に-の符号をつけたもの)

そして、自然数と負の整数で反対の性質をもつことを
強調するために、+の符号をつけるようになった。(正の整数)

※ インターネットなどで、いろんな説があることを知っておこう!

練習 (1) -300 , (2) 西へ3m移動, (3) 今日

宿題 教 p.10 問1 (1) -5.5°C , (2) $+8^{\circ}\text{C}$

教 p.11 ため1

ハドキャニオンの最深部は海面より170m低い。

問3

気温が現在より 3°C 低くなる。

教 p.12 問4 現在より2時間前

問5 -8 日

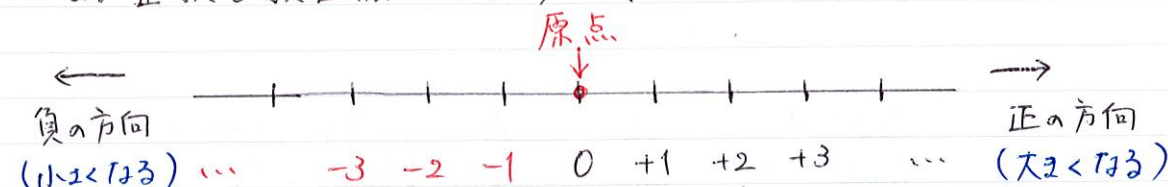
※ 赤でかけと直しを
しましょう。

5/13 (水)

今日のめあて 「正負の数の大小を比べてみよう」

1-2 数の大小 (教 p.13 ~)

Q. 整数を数直線上に表すには、どのようにしたらよいのか?

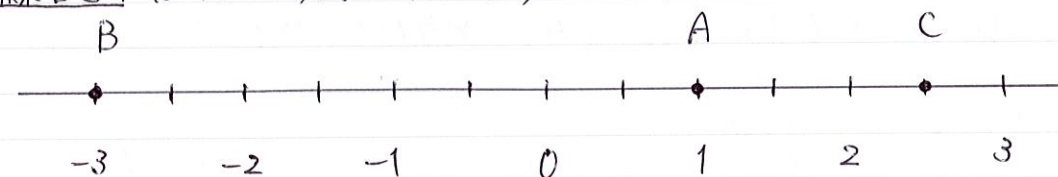


数直線上で0が対応している点を **原点** という。

数直線の右の方向を正の方向といい、大きくなっていく。

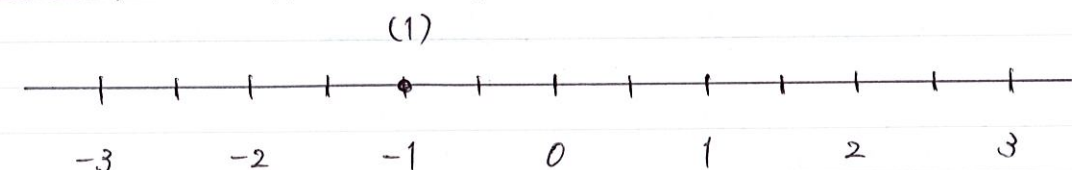
反対の性質 より左の方向を負の方向といい、小さくなっていく。

練習① 点Aを参考に、点B, Cに対応する数をいいなさい。



A(+1), B(), C()

練習② (1)を参考に、(2), (3)に対応する点をしるしなさい。

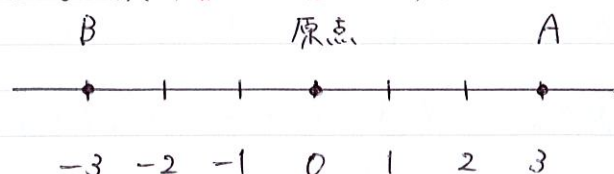


(1) -1 , (2) $+3$, (3) -2.5 , (4) $+\frac{1}{2}$

用語の確認

数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離をその数の絶対値という。

例、



Aは原点から右へ3進む → +3 原点から進んだ距離は
 Bは原点から左へ3進む → -3 どちらも3である。
絶対値 (方向を気にしない)

数直線より ① 正の数は0より大きく、負の数は0より小さい。

② 正の数は絶対値が大きいほど大きい、
 負の数は絶対値が大きいほど小さい。 反対の性質をもつ

Q. 負の数をふくめて大小を比べてみるとどうなるのか?

(1) +1 と -3 の大小

① より0を基準で考えると $+1 > -3$ 不等号で表す
 ※ 正の数は負の数より大きい

(2) -1 と -3 の大小

↳ 絶対値 (1と3の大小) で比べると $1 < 3$

② より 反対の性質 なので $-1 > -3$ となる。

(3) 0, -3, +2 の大小

①, ② より 小さい順 $-3 < 0 < +2$
 または 大きい順 $+2 > 0 > -3$ となる。

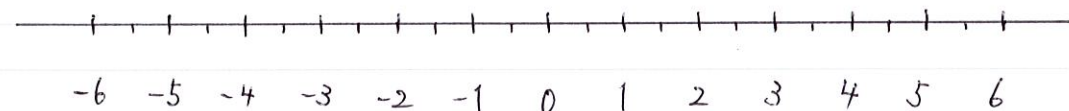
<自分の考え①> (3) 0, -3, +2 の大小で、それぞれ2つずつ比べて
 $0 > -3$, $-3 < +2$ から $0 > -3 < +2$ と書いた。
この表し方がよくない理由を考えてみよう。

<自分の考え②> (発展) 不等号 $<$, $>$ を何と言っているのか調べてみよう。

宿題 教 p. 13 たしかめ1, たしかめ2, p. 14 たしかめ3, 問1
 p. 15 たしかめ4, 問3, 問4 を解こう。

教 p. 13 たしかめ1 A (), B (), C ()

たしかめ2



教 p. 14 たしかめ3 (1), (2)

問1 (1), (2)

教 p. 15 たしかめ4 (1), (2), (3), (4)

問3 絶対値が7 →

問4 (1), (2), (3)

No.

Date

<まとめ>

<感想>

No.

Date